

冠婚葬祭の簡素化みんなの願い
 町内婦人の集い

町内婦人の集い

「冠婚葬祭の合理化」「環境の美化」をテーマに、第九回「町内婦人の集い」を九月五日、市文化会館(5F)大会議室において開催した。集いには各町会の代表三百五十人が出席。岩谷会長、来賓の工藤青森市長のあいさつに続いて、地域ぐるみで冠婚葬祭の簡素化推進運動に取り組んでいる奥内町会の杉田アイさん、北後潟町会の神山チサさんが、「五十五年の冷害をきっかけに交際費の切り詰めに話し合い以後、冠婚葬祭についても地域の実情に見合った額を取り決めて実践している。皆さんの町会でも推進してほしい」と事例発表を行った。次ぎに町連成田環境衛生部長が「六十一年度は五十七モデル町会に、ゴミ集積場所にかぶせるカラス防除網を無償配布し多大の成果を得た」また、能登福祉部長は「市内のホテル、会館など十カ所の結婚式場を訪問した結果、挙式者の二組に二組のカップルが会費制で披露パーティを行っており会費制結婚披露宴は着実に広がっている」と報告した。このあと参加者の意見交換に入り「午前八時半にゴミを出すことに決まっているが、午後になっても収集車が来ない」「長男、長女の時結婚式場のアドバンスもあり会費制披露宴はできなかったが、次男の結婚式には会費制で実施したい」などと活発な発言があった。最後に防犯映画を観賞して散会した。

会費制結婚披露宴成果あがる
 能登福祉部長報告

青森市における冠婚葬祭合理化も着実にその成果が見られ、七月市内の結婚式場を訪問した調査の結果は次のとおりであります。

(過去一年間における会費制結婚披露宴の割合)

施設の名称	会費制(割合)	一万円以上	その他
青森グランドホテル	四〇%	増加の傾向	
パレス大庄	八五%	増加の傾向	
八甲	三〇%	増加の傾向	
青森厚生年金会館	六〇%	増加の傾向	
青森県教育会館	三〇%	増加の傾向	
はくちよう会館	六〇%	増加の傾向	
ホテル青森	六〇%	増加の傾向	
国際ホテル	六〇%	増加の傾向	
青森県労働福祉会館	六〇%	増加の傾向	
アラスカ会館	三〇%	二〜三倍増	

一万円以上の会費の場合、会費は原則的に一万円とし、一万円以上は両家が負担するよう協力を要望した。

冠婚葬祭について
 アンケートのまとめ

ご回答を寄せられた皆さんに厚くお礼申し上げます。

- 調査期日 昭和六十一年九月五日
 - 調査対象 町内婦人の集い参加者
 - 調査方法 回答選択法
 - 回答者数 二五七名
- (趣旨) 本日は、冠婚葬祭合理化運動について貴重なご指導ご提言を賜わり感謝申し上げます。青森市における冠婚葬祭合理化も着実にその成果が見られ、七月市内の結婚式場を訪問した調査の結果は、先に報告したとおりであります。そこで、家計を預かる主婦の皆さんに、次のことをおたずねいたします。

一、結婚披露宴

項目	目		回答数	%
	イ	ロ		
自分の方で結婚披露宴に招待する場合	会費制一万円以内で行ないたい		一五九	六一・九
	会費制一万円以内とし、それ以上のは両家負担とする		一〇五	四〇・九
会費制以外とする			〇	〇

二、葬祭

項目	目		回答数	%
	イ	ロ		
(一) 供花、供物について	近親者以外は自粛し、供花料として贈る		一三一	八九・九
	現在のままでよい		七	二・七
(二) 法要について	一万円以内の会費制としたい		一四〇	五四・五
	近親者のみで実施したい現在のままでよい		一四二	五五・三
			四	一・六

その他の意見(まとめ)

- アンケートを寄せられた皆さんから多数のご意見をいただきましたので次に集録します。
1. 実行するにあたって、かなりの勇気と周囲の理解が必要である。少しでも多くの理解者を得ることを期待したい。
 2. 会場費が高いので、公に使える場があればよいのではないかと。
 3. 若人は、会費制がよいと思ってるが、お年寄りには世間ていを気にすると思う。町会その他での呼びかけを多くしたらよい。
 4. 市長、議員方、知名人からまず率先して実行していただきたい。始めは大変かも知れないが、一番早い普及の方法だと思ふ。
 5. 冠婚葬祭の合理化は、主婦いわる地域だけにアピールするのではなく、決定権の主たる主人の職場にアピールするとよい。
 6. 全市民的な運動としてあらゆる機関を通じて要旨をアピールすべきだ。みえをはらず自分の出来る範囲内ですが、一番心のこもったことだと思ふし、そういう気持ちでいなくともある。
 7. 実行できない。会費制の方が自分の思いより高いこともある。
 8. 結婚式及び法事の引出物を廃止したら費用は節約になるのではないかと、大抵の家庭で押入れ入りとなっているのではないかと。
 9. 町内できめるといってもなかなか実行出来ないから市で一せいにきめるとよい。
 10. 自分では、よいと思ってもなかなか実行するのはむずかしいけれども結婚披露宴はぜひ実行したい。
 11. 結婚披露宴の会費制にする場合、一万円以内は極端であると思う。一萬二千円位なら大賛成である。
 12. 法要は、五千元以内がよい。
 13. 法要は、近親者のみでも一万円以内がよい。
 14. お寺さんに出すご布施等も明確にしてほしい。
 15. お寺の住職の戒名の金が何とかならないか。

危険物は安易に捨てないで
 市の清掃工場で四度目のガス爆発事故

九月八日、市の梨の木清掃工場で、ゴミとして家庭から出された家庭用のカートリッジ型か小型の可燃性ガス入りボンベ類が原因と見られる爆発事故があり不燃物処理施設の一部が破壊されたことは記憶に新しいところですが、これまでも昭和五十四年十二月、六十年九月、六十一年七月と過去三度も爆発事故がおこっており、その被害額は七、八〇〇万円にもなり市の大きな損失となっている。可燃性ガス入りのボンベ類は、ゴミ収集場所に出さずに使用後は販売店に引き取ってもらい、カートリッジ型の場合はボンベに穴を開けてガス抜きしてから捨てるようにし、危険物は安易に捨てないように心掛けたいものです。

地区連合町会の交通安全パレード実施
 家族から交通事故の犠牲者を出したくない

- 八月 十日 南部第五区パレード (代表 竹内 功臣)
 - 八月 二十日 東部第六区パレード (代表 宮城 武三)
 - 九月 二十日 北部第一区パレード (代表 船橋 豊美)
- 秋の全国交通安全運動も終わりましたが、青森市内における交通事故の実態は新聞、テレビ等でご承知のとおり誠に厳しい状況であり今後の動向が憂慮される所です。青森警察署では八月三十一日から九月二十日までの一カ月間「交通事故死亡事故非常事態宣言」をし、強力に事故防止対策を図ったにもかかわらず依然として交通事故による死亡事故は減少しておりません。交通事故により尊い命を失った人達は九月三十日現在十七名(昨年同期十一名)で誠に残念なことです。青森市では十月七日市役所前広場で交通事故死亡事故抑止緊急市民集会を開き非常事態宣言を行うなど市民総ぐるみの運動を展開しておりますが、家族から交通事故の犠牲者を出したくないものです。

八、九月の主な行事

- 八月八、十一日 交通安全施設調査(道路診断)
- 八月 九日 福祉部会
- 八月 十八日 市民一掃きデー(西部ブロック)
- 八月 二十日 冠婚葬祭の合理化について協賛団体との懇談会
- 八月 二十五日 部長会、第九回町内婦人の集い
- 九月 二十五日 十和田市町内連合会職員視察研修(三名来所)